



令和元年8月7日発行 中等新報第17号
新潟県立村上中等教育学校長 吉井 裕也

1年瀬波地域への16の提案 ～ 郷土への思い満載！ ～



各クラス8班に分かれ、一人5分の発表を全員が行いました。発表の後には3分間の質問タイムがあり、活発な意見交換が見られました。



発表資料として、班ごとに作成したポスター。瀬波地域の魅力や課題を、レイアウトやデザインに工夫を凝らしながらまとめています。

7月30日(火)、1学年が地域学習の発表会を実施しました。これまで、4月の地域学習講演会(第6号で紹介)、5月の巡検をととして、瀬波地域の魅力や活性化の手立て等について考えてきましたが、そのまとめの活動です。

この日は、瀬波温泉1,2丁目区長 加藤治郎様、事務局 小池勝三様、瀬波温泉旅館協同組合事務長 瀬山直徳様にお越しいただき、発表についての講評を頂戴しました。

生徒の提案には、「瀬波にはたくさんの魅力があるのにアピールし切れていない。インターネットを活用して情報発信すべきだ」、「歴史的な遺物や名所がたくさんあるので、歴史巡りの観光バスツアーを企画したらいい」、「セナミスミレなどの絶滅危惧種や美しい海浜を守るために、クリーン作戦を実施したい」、「瀬波にはおいしい食べ物がたくさんあるので、『エンジョイ・フード・フェスティバル』を開催する」など、さまざまな提案があり、講評の中でも、「年々発表内容がグレードアップしている」とお褒めの言葉をいただきました。

5月10日(金)瀬波巡検の様子 4月26日(金)に実施した地域学習講演会に引き続き、現地へ出向いての取材活動をしました。

